

名護警察署協議会 議事概要

開催年月日 令和2年2月28日（金）16:30～18:25

開催場所 名護警察署

出席者 協議会委員（6名） 石川 幸 正 宮城 実、福澤 奈美、宮城 リーミ
池原 秀人、津田 元樹

出席者 警察署（13名） 署長、副署長、各課長等

議事概要

- 1 会長挨拶
- 2 署長挨拶
- 3 警察署協議会代表者会議結果の伝達
- 4 協議（第2回警察署協議会における各委員からの提言に対する回答）
 - (1) 東村平良地区の横断歩道の設置について
警察：横断歩道設置に当たり、設置予定箇所のグレーチングの移動先の確認のため、1月下旬に平良委員と現場を調査した。
今後は、設置費用を負担する道路管理者（北部土木事務所や東村役場）が協議の上、横断歩道設置場所が決定されることとなる。
 - (2) 県道14号線における倒壊標識の改修について
警察：3月上旬に警察が倒壊標識を回収後、12月下旬に補修が完了する予定である。
 - (3) 名護市辺野古ゲートボール場付近のガードレール設置について
警察：2月21日に全長33メートルのガードレールが設置された。
 - (4) 辺野古地区における標識の設置について
警察：現場調査した結果、信号機の設置基準に達していない状況であったことから、1月24日に道路管理者の北部土木事務所へハンブ及びカラー舗装等の速度抑止対策を講じるよう要請した。
 - (5) ローソン大宜味塩屋店先交差点の信号機の設置要望について
警察：現場調査した結果、信号機の設置基準に達していない状況であった。
1月下旬に大宜味村役場に対し、村道側の路面標示及び看板の設置を要請した。
 - (6) 名護市世富慶海岸のイルカ像の再利用について
警察：関係機関・団体と連携、協力しながら再利用の可否について検討していきたい。

(7) 名護市営駐車場の街灯設置等について

警察：令和元年11月5日に1基設置されている。街灯設置については、1基につき名護市から6万9千円の補助金の助成があるが、不足分の設置費用・維持費は区の負担となる。

名護市役所に対して、新規の街頭設置、街路樹の伐採に加えて防犯カメラの設置も継続して要望する。

(8) 名護市みどり街における浄化対策について

警察：署員による集中かつ重点的な徒歩警らの実施、営業店舗への立入り調査の強化、路上寝防止を目的とした広報活動等に取り組んでいる。風営法に基づく店舗への立入りも昨年以上に実施した。

(9) 一戸一灯運動の活性化について

警察：夜間に玄関灯を点灯させる「一戸一灯運動」は、犯罪の未然防止や防犯対策として有用であることから、生活安全部門を中心に、防犯講話や各種講演・会議の席上など様々な機会を活用して地域住民へ呼び掛けを行っている。

4 意見・要望等

(1) 東江小学校付近での不審者情報について

委員：2月27日午後4時ころ、東江小学校付近で目撃された不審者情報について、その後の警察の対応はどうなっているのか。

警察：事件として覚知し、所要の捜査を実施し、防犯カメラの解析などの捜査に加えて、登下校時間の聞き込み捜査を実施中

登下校時間は、パトカーや制服勤務員による警らが強化されている。

(2) あけみおSKYドーム駐車場にいる車上生活者（女性）について

委員：数年前から車上生活する女性が駐車場利用者に食べ物を無心するとの情報があるので対処してもらいたい。

警察：警察が把握する県外出身の女性で、名護市役所と連携し、帰郷を促しているが、本人が拒否している状況である。役所や関係機関の協力し、解決に向けて継続して対応する。

(3) 名護市街地全体の街灯設置について

※上記協議内項目(7)及び(9)に同じ。記載省略

(4) やんばる全体要所への防犯カメラ・街灯の設置について

警察：名護市長、名護市議長宛てに関係機関・団体、署協議会等の連名で防犯カメラ設置の要請書を送付したい。

委員：名護市だけでなく、名護警察署管内の一市三村宛てに防犯カメラ・街灯の設置を要望する。